

令和元年度市政懇談会 質疑応答一覧表

| ID | 質問内容                                                                                                                                       | 回答内容                                                                                                                                                                                                                                          |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 新聞報道において、平成合併で合併した自治体の方が、しなかった自治体より人口減が進んだと日弁連が報告していたが、奥州市の合併がよかったのかどうかそこも検証しないと、今後どうやっていいのかわからないのではないのか。                                  | 大変貴重なご意見であるというふうに認識をしておりますので、何らかの形で検討し、そして反省材料、改善材料を浮き彫りにして参りたいと考えております。                                                                                                                                                                      |
| 2  | 地域医療構想調整会議に積極的に関与し、地域の実情に沿った協議の場とすることを提案します。                                                                                               | 地域医療構想は、岩手県が主体となるため、県知事に対し、岩手県の医療政策として、もう少し踏み込んだ形を、知事のリーダーシップを持って進めて欲しいとお話しています。                                                                                                                                                              |
| 3  | 胆江圏域連絡会議のメンバーというのは、どういう方々ですか。弁護士さんとかは入っていないのですか。                                                                                           | 医師会、歯科医師会、薬剤師会の会長さん方と、市内のある程度大きい病床を抱えている医院長さん、看護師会、ケアマネ協議会等の会長さん、市の方では水沢病院の院長、当市と金ケ崎それぞれの首長です。弁護士さんとかは特に入っていないです。                                                                                                                             |
| 4  | 第三者への経営移譲ができるような導くそのシステムをつくれなにか。システムとして、すべての新規就農者の実態をわかって手だてをしてあげるような組織が欲しい。江刺や水沢の地域ということではなく、具体的に凹んでいる地域を面倒みてやって欲しい。（人的にも経済的にも）           | もう少しその指導育成も含めた形で、トータルに支援できるような体制を考えるべきであるというご提案であったと思いますので、担当の方に申し付けて、しっかり検討する。或いは現状をまず見定める、そのような調査を始めてみたいと思います。一律ではなく、状況に応じたメリハリのきいた支援。そして実効性のある支援が必要であるという内容として受け取らせていただきましたので、そのことについてもしっかり担当の方に申しつけし、検討いたさせたいと思います。                       |
| 5  | 若者の意見を聞きながら、どういう企業を奥州市に誘致したらいいのか、議論していただければなと思います。市と市民と企業が本音を出して議論の場を作ってやれば、何か奥州市の目標が見えてくるのではないかという気がします。                                  | 奥州市だけではなく、岩手三区の選挙区ぐらいを一つの、まとまりとして、考えれば、結構魅力的なものがあるので、県南広域で少し情報を取り合い、出し合いながら、いい方向を見出していきたいと思います。そのアイディア集めにおいて、市だけではなく市民や企業の、ご意見なども、いろんな目線で話し合いすれば、より良いものが出てくるのではないかとこのことについては極めて重要なポイントだというふうに考えましたので、商工観光部の方も含め、このような、取り組みができないか、考えてみたいと思います。 |
| 6  | 人口減少の問題ですが、一番大切なことは、出産できる病院が、この胆江二次医療圏にはないということです。また、国では無産科二次医療圏を有する都道府県については、現状の把握を適切に行った上で、圏域設定の見直しも含めた検討を行うとしているため、この問題に積極的に関わるべきではないか。 | 県及び国にさらに強く要望していかなければならないと認識しておりますので、ご意見として承り、さよう進められるよう、市としてのスタンスを、より明確化するよう、努力して参りたいと考えております。                                                                                                                                                |
| 7  |                                                                                                                                            | 連携会議等もありますので、そういう機会を通じながらですね、医師確保も含めて、国、或いは県の方に要望していきたいというふうに考えております。                                                                                                                                                                         |
| 8  | 空き家が多すぎる。若い人がいなくなり、年寄りが死んで空き家になっている。空き家を壊すにもお金がかかり、壊すと税金が6倍になるので、そのままにしている。どんどん衰退感が地域の中の人に生じてくる。                                           | 全国的な問題ですので、空き家が循環する、或いは、より活用ができるような国全体の仕組みを作ることについて、市長会などを通じ、お話をしているところであります。                                                                                                                                                                 |

令和元年度市政懇談会 質疑応答一覧表

| I D | 質問内容                                                                                                              | 回答内容                                                                                                                                                      |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9   | 保育士、ヘルパー、介護職員の資格があっても、賃金が安いので、他の仕事を選択し、せっかくの有資格者が生かされていない。                                                        | 市では、保育士、看護師を目指す方々に奨学金などを用意しています。さらに踏み込んだことができる場所がないのか、国として制度をどう考えるのかというふうな部分については、しっかりと声を上げて参りたいと思います。                                                    |
| 10  | 一人親が、母子家庭・父子家庭が余りにも多い。高齢結婚が多いため、不妊治療を受けなければならないので、相当力入れていく必要があるのではないか。                                            | 不妊、不育、出産というこの三つの部分について、安心して産んでいただくため、対応できる方法が、市としてどの程度あるのか検討し、打てる施策は打っていきたいと考えております。                                                                      |
| 11  | 奥州市のホームページは、他市町村のホームページよりも、ものすごく見づらいんです。何を調べるにしても、中途半端で面倒くさい。よそのホームページ見ると、行ってみたいというのがすぐ出てくるので、もう少し工夫をお願いしたいと思います。 | 結果として、まだまだ利用者本位のホームページになっていないと感じる。現在の市のホームページを見てどのような評価になるのか、一般の方々にモニターになっていただき、他市町村のホームページと見比べていただくなど、客観的な評価を踏まえての改善を検討したいと思います。                         |
| 12  | 人口が急降下している時期が市町村合併とほぼ一致していますが、合併前の市町村ごとの転出等のデータはあるのですか。                                                           | 旧市町村ごとのほか30地区で、それぞれどのような状況にあるかというのも、まとめさせていただいていただき、本日別資料として配布しております。                                                                                     |
| 13  | 市町村合併までは、旧市町村でそれぞれ政策を持って、住民の流出を抑えていたが合併によって、そういった政策減ってきたのではないのか。                                                  | 平成の大合併は国がリードしてやった合併だったが、急激な変化に耐えきれていない部分がありますので、この急激な人口減少をくい止めるためには、人も資金も必要になるので、ここにしっかり手当をしてくださいということは、国に要望していききたい。                                      |
| 14  | 人口減少の中で、30地区のうち姉妹地区が増となっている要因はどうとらえているのか。                                                                         | 新旧の地域住民が話し合いを重ね、連携してまちづくりに取り組んでいることにより新たに移住してくる方も増え、以前から居住している方も何とか現状維持に努めている結果が、人口増加の形になってあらわれてきているのかなというふうに思っています。                                      |
| 15  | 人口ビジョンについて、いろんな形で年代別に、話し合いを持つ予定はあるのか。                                                                             | 今年度から新たに奥州市の将来を語る会という取り組みを始め、子育て世代と、厄年の皆さんに集まっていただき、奥州市の将来はこうあるべきだということを自分たちの未来図を考えていただく機会を設けさせていただきました。この戦略の策定にも参考になる意見をいただいております。                       |
| 16  | 自治医科大学の卒業生の配分方法は怎么样了のか。                                                                                           | 自治医科大学の先生方は配置されていますが、全国的に不足している状況にある。そのほか地域枠もあるが、岩手においては、県南より医師が不足している県北や沿岸に多く配置する方針をとっている。いずれ、医師の偏在解消については、国にやってもらう必要があるが、なかなか難しい状況にある。今後も国に対し要望していききたい。 |
| 17  | 金ヶ崎の工業団地に対する佐倉河方面からの冬場のアクセスが非常に問題あると思います。この辺を改良して、工業団地にアクセスが良い、通勤が楽だということで、奥州市に住んでもらえば良いのではないのか。                  | ご提言について、前向きに検討いたしていききたいと思います。                                                                                                                             |

令和元年度市政懇談会 質疑応答一覧表

| I D | 質問内容                                                                                           | 回答内容                                                                                                                                |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 18  | 水沢江刺駅西口の一般客のスペースが非常に窮屈なため東口を利用していますので、改善して、立派な鉄瓶を見て、焼石連峰を眺めながら、奥州市にきたことを感じてもらいたい。              | ご提言について、前向きに検討いたしていききたいと思います。                                                                                                       |
| 19  | 非正規雇用の方は、身分や収入が安定しないため不安で、婚活にも参加できないのではないかと。非正規の人たちが正社員になるような対策が必要ではないか。                       | 働き方改革ということで奥州市においても非正規の方々の対策の改善に取り組んでおります。商工会議所等を通じて、より安定した雇用を提案しないと良い人材の確保は難しいことを伝え、一人でも多くの安定した雇用につながるよう努力してまいりたい。                 |
| 20  | 市街地と中山間地の交流を活発にするため、バス交通の整備をしていく必要があるのではないかと。                                                  | 目的の場所に、できるだけ簡便に行ける仕組みを整えることは、奥州市にとっても、活性化の大きな力になるものため、できるだけその方向に進めるよう、努力していききたい。                                                    |
| 21  | 転入の数には外国人も入っているのか。                                                                             | 外国人登録されている方も入っている。                                                                                                                  |
| 22  | 外国人の来訪者が多くなっているが、どの辺か。                                                                         | 多い施設は藤原の郷でございます。                                                                                                                    |
| 23  | 学童クラブの施設数、施設面もさることながら、ある程度、働く人の待遇も良くしていくべきではないか。                                               | 持ち帰って検討します。                                                                                                                         |
| 24  | 指標としている合計特殊出生率は2年後しか確認できないとのことであるが、達成度を毎年検証できる仕組みが必要だと思いませんか。                                  | 目標に向かって今の手法が思わしくなければ新しい手法を用いて、より目標に近づくよう、対応できるように、チェック、そして行動できるような計画に仕上げて参りたいと思います。                                                 |
| 25  | 昔の考え方で、男の人が家を継ぐため、女の人が1回大学に出て、戻ってきても家にいるところもないことや、戻ってきても、正規雇用が少ないなど、女性の雇用のあり方を考える必要があるのではないかと。 | 女性の働く場所やその環境づくりが大切なのだろうと思います。今いただいたご意見なども十分に計画に反映できるよう、さらに努力をして参ります。                                                                |
| 26  | 放課後児童クラブは各地区で運営していますが、毎日のところもあれば、週に何日かのところもある。その運営の仕方についての、相談の場所はどこか。                          | 現在は、健康福祉部の子ども・家庭課となります。                                                                                                             |
| 27  | I L Cの見通しは、どうなっているのでしょうか                                                                       | 来年1月半ばぐらいに、日本学術会議という会議があり、そこで、これから5年間ぐらいの日本の科学技術研究はどうしていくかが話し合われ、国はそれに従って進めていくこととなる。                                                |
| 28  | 奥州市として、コンパクトシティ化ということを考えているのか。                                                                 | 現在の総合計画には規定されておられません。ただし、中山間と平場で行き来できるような社会インフラはきちっと整備をしなければいけないと思っている。                                                             |
| 29  | ふるさと納税をしていただいて、それで、通学路や歩道を清掃してもらうことはできないのか。                                                    | 実は一つ特徴的な返礼品として「寄贈型返礼品」に取り組んでおり、納税した人にもものはいいが、学校に湿度と温度と、危ないという表示が出る温度計を設置している。その部分をさらに深掘りし、より多くの人たちにご支持いただけるようなスタイルについて検討してみたいと思います。 |
| 30  | 希望する子供数が2～3人が理想なのに、1～2人しかいない。もう1人本当は欲しいんだけど、なんでもうけられないのかっていうところの理由をどのように理解されているのか。             | 保育環境だとかそういったものがまず、どうしても1人2人目っていう2人目になった時の、保育をきちんとできる環境が大事だというのがあるのかなというふうに思います。                                                     |

令和元年度市政懇談会 質疑応答一覧表

| I D | 質問内容                                                                                                          | 回答内容                                                                                                                                                        |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 31  | 奥州市の総合計画の審議委員会の会議録の中にでてくる、まちづくりサポーターの仕事について教えて欲しい。                                                            | まちづくりサポーターは、まちづくり推進員なる名称で職員に割り振りをしており、協働の提案テーブルで持ちかけられた部分について、一緒になって問題解決に知恵を絞る担当の職員です。                                                                      |
| 32  | 子育て支援事業利用者支援員っていう方が、教育委員会に配置されたと思うのですが、子育て支援センターで顔を売った方がいいのでは。                                                | 子育て支援指導員についてPR不足じゃないかという部分は、今後教育委員会としても考えていく必要があり、顔を売ることについてはその通りだと思います。                                                                                    |
| 33  | 総合戦略の中の体験を通じた新たな奥州ファンの開拓というのがありますが、その中にグリーンツーリズムとかワーキングホリデーが入っているのですか。                                        | 今考えておりますのはマラソンとかで、奥州市に来てもらい、奥州市のよさを体験していただき、将来的に奥州市に住んでもらえるような場面を作っていきたい。そういった意味では、ワーキングホリデーでありますとか、農業体験の子供たちに来てもらうっていうのも、一つの施策になってくるのかなというふうには思うところでございます。 |
| 34  | 部活動支援員を、今後、増やす予定はあるのか。                                                                                        | 教職員の働き方改革の対策として部活動支援員を各学校1名配置しており、今後増やしたいと考えているが、人材や財政の問題があり苦労している。                                                                                         |
| 35  | コンパクトシティ構想を何ヶ所で打ち上げていかないと、全体住民に対するサービスは難しいのでは。                                                                | コンパクトシティを進める前に、まずは不具合のある交通インフラ、道路の社会インフラの整備に、より多くの力をかけていきたい。                                                                                                |
| 36  | パソコンがあれば仕事ができるので情報環境を整備すれば、空き家等で事業を行う若者が来るのではないか。                                                             | 情報環境の更なる整備、或いは、そういう環境が整っているというPRについては、移住対策として進めていきたい。                                                                                                       |
| 37  | 創業者数を増やそうという構想であるが、廃業も多いので、事業継承への支援も必要ではないか。                                                                  | 起業だけではなく、事業の継承にも力を入れてほしいということについては、商工会議所、商工会等と十分に連携をとりながら進めていきたい。                                                                                           |
| 38  | 一番大事なのは、安定した雇用、働く場所がないと、若者は絶対来ない。誘致企業の進捗率が良くないが、誘致をできない理由があるのか。                                               | 造成してある工業団地は完売しているため、新しく造成しようということで今準備を始めているところです。既存企業の方が大きな投資をしていることから、誘致ではないが雇用の数は増えている。                                                                   |
| 39  | 市政懇談会に若者がほぼ来てないが、若い人たちの意見を聴く努力をしているのか。                                                                        | 若者を対象にした部分については、より努力をしていきたいとおもいます。今年は厄年対象の若い人だけのまちづくりを語る会なども開催しておりますので、より努力をして参りたいと思います。                                                                    |
| 40  | 奥州市に住みたいと思って、就職活動をしていましたが、ちょっと厳しい雇用条件だったので、ちょっとこの市で住むのは諦めるかなと考えております。もう少し障害者の雇用に対して、受け入れてほしいなと思います。           | 国が進めている部分であります、持てる能力を十分に発揮しながら、頑張れる場所を少し作って欲しいというお声だというふうに受け取りました。いずれ総合的に判断をしながらですね、しっかり検討していただきたいと思います。                                                    |
| 41  | 人口減少対策を講じても、直ちに人口減少に歯止めはかけられないと思う。それよりは、人口が減少する中で、空き家の増加、公共施設の老朽化、所有者が不明な土地といった様々な問題にどのように対応していくかを考えるべきではないか。 | いきなり合計特殊出生率を上向かせるようなことはできないので、現実的には人口が減少しても、地域が元気で、前向きでいられるような対策を考えてまいります。                                                                                  |

令和元年度市政懇談会 質疑応答一覧表

| I D | 質問内容                                                                             | 回答内容                                                                                                                                                                                          |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 42  | 子どもは減っている、先生の負担も大変なのであれば部活をやめて、学校を横断的に指導できるクラブにする、または部活を減らすなどを考えるべきでは。           | なかなか、全国高等野球大会甲子園大会をやめることは難しいのではないかと考えておりますが、クラブチームで教わった子たちが世界レベルで活躍しているという現実もあるので、奥州市としてもしっかり考えていきたいと思います。                                                                                    |
| 43  | 広大な市有地が黒石にあるのですが、その市有地に動物園やモータースポーツ場を作ってもらえれば、雇用ができて黒石の人口が増えるんじゃないかなと思います。       | いずれ均衡ある奥州市の発展というふうな観点からも、様々な形で、検討いたしたいと思います。                                                                                                                                                  |
| 44  | 地区の集まりに若い人が出てこないとか、リーダーシップのある人がいないとか、聞こえているが、活躍できる、仲間づくりをできる環境を大いに議論して作っていただきたい。 | 各地域のお祭りに厄年の方たちが参画する取組みは仲間づくりに貢献しているので、今後は、各地域で若い方が活躍できる環境づくりについて、しっかり検討して参りたい。                                                                                                                |
| 45  | 衣川には、古い住宅が多いので、それを利用し、安い住宅を作って、衣川に人を呼び寄せたい。                                      | 民間の土地を市が買い上げて、市営住宅をつくることは、人口が減少している中では難しいと考えていますが、空き家の有効利用ということであれば、対策としてある程度考える余地はあるのではないかな。                                                                                                 |
| 46  | 幼保一体あゆみ園が、評判が良くて定員を超えているため、衣里幼稚園も幼保一体にして、あゆみ園が定員となるようにしてほしい。                     | 衣里幼稚園を幼保一体にするということも一つのアイディアではあるんですけども、今の課題は幼稚園教師と保育士さんの有資格者がいないという事であり、先ずは、集約して待機児童の解消に努めているところです。                                                                                            |
| 47  | 県立江刺病院と水沢総合病院を合体して、大きな病院を作ったら良いのではないかな。                                          | 今、データを分析して新しい病院がどのようにあるべきかを検討しているところでありますので、様々な角度から、この地域に最もふさわしい病院のあり方を検討してまいります。                                                                                                             |
| 48  | 成人式は2か所くらいに分けて開催し、若い人たちの出会いの場とすべきでは、また、奥州きらめきマラソンも交流の場を設けるべきではないかな。              | 成人式は実行委員会組織で開催していますので、相談してみたいと思います、また、マラソンについても、もう少し知恵を絞ってみたいと思います。                                                                                                                           |
| 49  | 中心部も大変なことはわかるのですが、非常に厳しいのは中山間地域ではないのかと感じておりますので、安定した雇用については、中山間地域に特に厚くご配慮いただきたい。 | 例えば、中山間に適した園芸系の農業を会社組織で行う際に一定の補助をするなど、いずれの地域においても活性化に繋がっていく必要があると考えており、街場だけ平場だけに投資をしているということではありません。全体的にどのような形が、もっとも奥州市の均衡ある発展に繋がるのかというふうな部分の目線は常に忘れることなく、できることから一つずつ実行して参りたいと考えているところでございます。 |
| 50  | 衣川地区に住宅を建てたくて土地を探したがなかったので、できれば瀬原区辺りを、農振除外して、住宅地に造成ができるような形にして欲しいと思います。          | 瀬原地区の農振除外については、担当の方にお繋ぎをして参りたいと思います。                                                                                                                                                          |
| 51  | 医学部の奨学金ですが、2月に応募して3月に貸し出すとのことですが、通常の奨学金制度のようにできないのか。                             | 医学部への奨学金は、あくまでも医学部合格者に対しての奨学金であります。そのため普通の奨学金の制度とは異なっておりますので、ご理解をいただきたいと思います。                                                                                                                 |
| 52  | 水道料金は上がるのですか。それはいつ頃なのですか。                                                        | 令和2年度は上がりません。ただし、令和3年度におけて使用料を見直しするので、その時には、上がる可能性があります。                                                                                                                                      |

令和元年度市政懇談会 質疑応答一覧表

| I D | 質問内容                                                                                                                                                                   | 回答内容                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 53  | 衣川地域の山手の方は、非常に獣害が深刻です。助成金等が出ているのは存じ上げておりますが、中山間地域での、獣害への対応への支援をお願いします。                                                                                                 | 支所や農協にご連絡ください。情報を数多く集め、より多くの皆さんに効果のある施策を検討して参りたいと思います。                                                                                                                                                                                                                                         |
| 54  | 今までの歴史を見ると、奥州市単独で人口や高齢化社会の問題を解決することは極めて困難であり、都市間競争ではなく、他の地方自治体や、国全体の改変など広く国の政策を見直す運動をさらに強めていただきたいと思います。                                                                | 価値感や様々なものが変化する中で、人口は確実に減少している中、世帯数が増えていることなどもあるため、できることから、少しずつ、そして丁寧実践を通じて、一つでも多くの実りが得るように、さらに努力をして参りたいと思います。                                                                                                                                                                                  |
| 55  | 誘致企業の方に居住地を選択した理由を聞いたところ教育環境とのことでありました。クーラーを設置して快適な環境の中で勉強させるとか、英語に対して違和感を感じないようにするとか、そのような環境の中で子供を育て、それを目玉にして人を呼べば良いのではないのか。                                          | 公立の場合はどうしても、どこでも同じようなことやらなきゃならないので、難しい面はありますが、奥州市としては、英語の部分では海外派遣とかで、子供たちの希望を生かしながら取り組んでいきたいと思っています。また、クーラーについては、各学級に今年度末までに設置する予定です。                                                                                                                                                          |
| 56  | I L Cが誘致されると先生方が来るとありますが、その時に子供に対する英語教育が充実しているまちであるとなれば、奥州市に多く来るのではないのか。                                                                                               | 小学校からの英語教育については、今各学校でも進めていますし、前沢ではアメリカとの交流も行っております。英語だけではなく何か特色をだし、魅力のある学校づくりに取り組んでいきたいと思っています。                                                                                                                                                                                                |
| 57  | 新聞に平成の合併で人口減が加速したとありました。小さい行政ではやっていけないから合併し、スケールメリットを踏まえないと町が成り立たないから合併に踏み切ったが、新聞によると、合併したところの人口減が減少率が高くて、合併しないところが減少率が低いという結果がでていました。これをどのように理解し、これからの行政を進めていくのか伺いたい。 | 合併により、人口規模が小さな地域の人口が減少し、結果的に過疎化を進める原因になったとの論調は、否定できないと考えており、国の言う事を聞いて頑張って行革に取り組んでいるが、奥州市が良くならないのであれば、少し考えを変える必要があるのではないかと、考えています。行革により職員を削減したことにより、職員が市民の声を聞いて、まちづくりに反映させるような仕組みが弱くなっているのではないかとこの危機感を持っています。そのため、交付税はこれ以上減らさず、できれば増やし、それぞれの地域における個性的なまちづくりができるような支援をケアすべきであると国に対して申ししているところです。 |
| 58  | 岩手県が医師の補充率が一番悪いと聞いております。そうすると県にもっと真剣にやってもらわないと解決しないと思っています。                                                                                                            | 岩手で安全安心に住めるような環境を守る役割は、県に果たしていただければならないという声はしっかり届けていきたいと思っています。                                                                                                                                                                                                                                |
| 59  | 若い新卒の女性を市内の企業が積極的に採用するようなことを、市としても進めていただきたい。特にも市役所では率先して取り組んでいたきたい。                                                                                                    | 女性の働く場所や魅力のある職場が少ないことは、そうだと思いますので、その見本を市役所が見せられるように検討して参りたいと思います。                                                                                                                                                                                                                              |
| 60  | 情報発信については、全く関係ない第三者よりも、市出身者に、もっと情報発信すべきではないかと思っています。具体的には厄年連の方にふるさと納税やUターンに関する情報を情報発信すべきではないか。                                                                         | やっているところもありますが、まだまだ力がたらないところもあるため、今のご提言も含めて、さらに検討し、できるところから手をかけて参りたいと思います。                                                                                                                                                                                                                     |
| 61  | 今の子供の数は江戸時代の数を下回ります。生母に母体小学校と赤生津小学校を作ったというのは時代を読み損ねたと思っています。私たちの時は、歩いて学校に通ったが、今は送り迎えが多く、送り迎えができなくなると住居を変えるため、子供の数が激減しています。このようなことも参考に検討していただきたい。                       | 未来を思考するにはしっかりと、現実と過去の状況なども踏まえた上で、先を見誤らないように、政策を打っていかねばならないというお話をされたというふうに、受け取らせていただきました。私もしっかりと周りを見、そして過去も見ながらですね、立てるべき対策、なすべき協議をして、よりよきものを作り上げていきたいと思っています。                                                                                                                                   |

令和元年度市政懇談会 質疑応答一覧表

| I D | 質問内容                                                                                              | 回答内容                                                                                                                                                                                              |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 62  | 前沢の郵便局の向いの公衆トイレを取り壊すという事であるが、再度、検討できないのか。                                                         | 地主の方からトイレ部分のみではなく、すべての買い取りを求められたため、最終的に取り壊すこととなったが、今後については、代わるものやより良き方策がないか、皆さんのご意見も聞きつつ、検討していきたい。                                                                                                |
| 63  | 白山地区で湛水防除施設で対応しているところがあるが、電源等で不安な部分もあり、道路も低いのでかさ上げ等をしてほしい。                                        | 湛水防除の嵩上げは現状の制度では難しいと考えますが、近年の豪雨災害を受けて、浸水対策については国としても重要視しており、国の動向及び取組み対策を見据えながら検討して参ります。加えて施設の維持管理につきましては、できる限りの安全対策を講じながら進めて参ります。                                                                 |
| 64  | 産科医療の崩壊への抜本的な対策について示していただきたい。                                                                     | 県と厚労省の方には何度も話をしているところですが、1人産婦人科の先生がいれば問題解決できるというようなレベルではないので、国が力を大きく発揮していただくようお願いしているところです。                                                                                                       |
| 65  | 災害弱者の情報が、きちっと伝えられていないため、最終的には地域は任せになっているのではないのか。                                                  | 地域の自主防災組織と相談しながら、災害弱者の方々を誰がどのように対応するのか。本人、サポートしていただく周りの方、市で情報共有ができるようにしたいと思います。                                                                                                                   |
| 66  | 給食センターの用地問題でだいぶ混乱していますが、なぜそういう問題が起きたのかを、はっきりさせ、報告する必要があるのではないかと思います。                              | 再検討し直しているところですが、稚拙な対応であったことも含め、経過と今後についてしっかり説明ができるよう整えて参りたいと思います。                                                                                                                                 |
| 67  | 11月12日の胆江新聞に掲載されたI L Cに対する東大生のコメントが否定的な話でしたが、これはどのように理解したのか。                                      | 大学院生のお話としては、大きな科学研究施設が、本当に必要なのかということでありました。I L Cが誘致されることによって、奥州市に多くの負担を求められるのであれば、その負担は難しいと話す必要があると考えておりますが、I L Cが誘致されることによって、市民の生活や安全を脅かすようなことはないということだけは間違いないと認識しています。                          |
| 68  | 総合戦略の基本的な事項がここに載っておりますが、この後に続く具体策は。                                                               | 総合戦略の状況を報告させていただいた。具体策はこれから検討することとなるため、こういうところに力を入れたら良いのではないかと、感じるころがあれば、お話をいただきたい。                                                                                                               |
| 69  | 若柳幼稚園の運動会を見たが、人数が14名しかいない。保育園は待機でなかなか入れないと聞いていますが、このようなあり方でよいのか。                                  | 現代は共稼ぎが多いため、長い時間子供を預かってくれる保育園に人氣が集中しているため、現在、幼稚園の機能と保育園の機能を持った幼保一体型の施設を再編することを検討しているところです。                                                                                                        |
| 70  | 奥州市を出て東京で進学や就職、結婚した子供たちが奥州市に戻ってきたいと思うものが必要ではないか。奥州市に何がたりないのか、そして、どうしたら戻ってくるのかということを考える必要があると思います。 | 奥州市には、実は働く場所はあるのですが、働きたい場所がないのかもしれない。しかし、県南を見ますと、多くの企業があり、もしかすると満足できる働き先があるかもしれない。この情報をどの様にして必要とされる方に伝えるかについて、今、岩手県と一緒にやっているところです。また、奥州市には厄年という伝統がありますので、その厄年を通じた情報発信ができるような仕組み作りなども検討してみたいと思います。 |

令和元年度市政懇談会 質疑応答一覧表

| ID | 質問内容                                                                                                                   | 回答内容                                                                                                                                                                                                           |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 71 | 奥州市には肥満児が多いし、子供の遊び場が少ないと思っています。見分森公園にはアスレチックや遊具がありますが、整備されていないのもったいないと感じています。見分森は、起伏もありますので、特徴ある遊び場になるのではないのでしょうか。     | せっかくあるのに活かさないともったいないなと、改めて今感じさせていただきましたので、整備なども含めて検討させていただきます。                                                                                                                                                 |
| 72 | 水沢病院では使用していない階もあると聞いたが、現在の水沢病院の状況はどうなっているのか。                                                                           | 今の水沢病院は昨年小児科が休止したため、病棟の活用も少なくなった。実際には145ベットなんですが、そのうち1.5病棟分の部分は休んだ形で病棟を活用している状況である。医師確保については、粘り強くやっているところではあるが、なかなか新しい先生の着任等はなかなか難しいという状況になっている。                                                               |
| 73 | 高齢化が進んでくると、バス停まで行けない人が非常に多くなると思われるので、現在の大型バスには見切りをつけて、小回りの利く足を確保するような支援策に取り組めないものか。                                    | 現在、第三次の公共交通計画を立案中であります。素案の段階ですが、1乗車500円ぐらいで、高齢者が1キロも先のバス停でバスを待つようなことではなく、せいぜい200メートルから300メートル圏内ぐらいのところにバス停があればいいなと考えています。                                                                                      |
| 74 | ひめかゆ温泉を譲渡した場合、我々住民に対して、今まで以上な環境整備をして、使ってもらえるようなことをしてもらえるか。また、譲渡じゃなく、指定管理や委託に変更できないのか。                                  | 今の形態を基本的に維持して拡張をしながら、行政も一定のお手伝いはするものの、民間の経営ノウハウを持って、サービスを提供できるような温泉である施設であるということを前提に、民間譲渡を考えているものです。今の状況より長く継続的に進めるため、どうしたらよいかの方法として提案しているので、それができなければ、できるまでという話になります。いずれ丁寧に、住民・利用者が、理解できる状況を持って進めていくと考えております。 |
| 75 | 人口減少対策について、市内で安心して出産できる状況にないということを、きっちり書いていただきたいと思います。                                                                 | 小児科・周産期については、国の政策的な部分をもって、偏在する医師を何とかしていただく必要があるため、引き続き県等々と足並みをそろえて対応していきたいと思います。                                                                                                                               |
| 76 | 国に要望するだけでなく、リハビリ病床を増やしていくのだというビジョンを定め、国に示していく必要があるのではないか。そのことにより、病院が統合されるのではなくて、病院の中身が変わっていくという形に持っていくべきではないか。         | 今、集めているアンケートのデータを分析した上で、必要とされる部分に対応できるよう新しい医療計画に盛り込み、そして県・国にもしっかりと対応していただくよう話をしていきたい。                                                                                                                          |
| 77 | 衣川で住宅を建てたいと思う場所はみんな農地でしかも農振かかっているのだから、農地と住宅政策を見直し、住宅をつくれるようにすべきではないか。                                                  | 実現可能な部分がないか、前向きに検討してみたいと思います。                                                                                                                                                                                  |
| 78 | 衣里幼稚園を幼保一体施設にして、若い世代が衣里に住んで、便利な場所にしてほしい。                                                                               | 実現可能な部分がないか、前向きに検討してみたいと思います。                                                                                                                                                                                  |
| 79 | 後継者問題で遊休化してる平坦な農地を企業誘致や宅地開発などに活用する大胆な土地利用を、長期的な施策の中で取り入れて、40年後の社会に、今の若い世代が、ちゃんと夢を描けるようなビジョンを描いて、お示しするというのも大切な視点ではないのか。 | 市として一定の計画を提案し、農振を除外して民間による宅地開発ができるようにすることについては、その開発まで市ができるかどうかとなると、なかなかこれ難しい話ではありますが、可能性について検討するようにというふうなことで、農業委員会等々に伝えたいと思います。                                                                                |

令和元年度市政懇談会 質疑応答一覧表

| I D | 質問内容                                                                                                                                                            | 回答内容                                                                                                                                                        |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 80  | 農地転用を担当している農業委員会と建築確認申請を担当している建築指導課は、相談にもものってくれないので、本当に、市として変えてもらわないと、人口減少っていうかUターンして帰ってくる人、それから新しく住まいを設ける人が、住みたいというふうにしていかないと、奥州市全体は多分伸びないし、近隣の市・町から、ずっと遅れますよ。 | 農業委員会についても、建築指導課についても、人口減少対策を本当に考えるのであれば、住みやすい住環境を作るための、市としての一体としたやり方が必要だというご提言については、しっかりこれを受けとめさせていただきたいと思います。また、担当課の対応については、まずは、実態を把握したいと思います。            |
| 81  | この人口減少対策を職員が共有して、農業委員会も建築指導課もこの課も共有して考え、奥州市の職員が全体で取り組んでいただきたい。                                                                                                  | 貴重なご提言ありがとうございます。                                                                                                                                           |
| 82  | 人口ビジョンの目標を達成するためには、住民と一緒に行動する必要があると思われるが、住民も一緒になってビジョンを達成しようという気持ちになるためには、奥州市全体だけではなく、自分たちが住んでいる地域のビジョンがあれば、自分たちのビジョンということ身近に感じるのではないかな。                        | 今後の参考とさせていただきます。                                                                                                                                            |
| 83  | 他市町村と同じような予算のつけ方であれば、あまり代わり映えしないので、奥州市として特徴のある形としてほしい。例えば、子育て環境や教育費の充実など、何か特徴のあるものを打ち出す必要があるのではないかな。                                                            | ご意見としてお受けして、しっかり検討して参りたいと思います。                                                                                                                              |
| 84  | 衣川荘が民間移譲になった後も、今までどおり地域イベントに利用できるように担保していきたい。もし、その機能を確保できないのであれば、地域のイベントが安心して開けるような機能を確保できるような生活環境の改善を図ってほしい。                                                   | 今の地域の方が集まる場所としての機能を含め、市直営では維持するのが極めて難しいため、民間の力を借りながら、今の機能を長く維持したいと考えております。その機能が維持できなくなったら本末転倒となりますので、そうならないよう対応するとともに、地域の皆さんのご協力も得ながら、よりよき施設ものとしたいと思っております。 |
| 85  | 農家住宅に家を建て替えしたい時や別な住宅を敷地内に建てるという時に、不適格建物があるから駄目だという基準を奥州市は勝手に作っている。他には無いので、検討してほしい。                                                                              | 確認して対応を検討します。                                                                                                                                               |
| 86  | 衣川に医師住宅が4棟あり、使われてないのがほとんどだと思うので、空き家対策として、その医師住宅を利用しては如何か。                                                                                                       | しっかり検討させていただきたいというふうに思います。                                                                                                                                  |
| 87  | 新聞に市長日程が載っており、課題協議がかなり多い。表現は政策協議に変えたほうがいいんじゃないかな。                                                                                                               | しっかり検討させていただきたいというふうに思います。                                                                                                                                  |
| 88  | 地域おこし協力隊を移住定住分野にも取り組んで如何か。                                                                                                                                      | しっかり検討させていただきたいというふうに思います。                                                                                                                                  |
| 89  | 総務省の制度で、集落支援員制度があるが、ぜひ、衣川に派遣をしていただきたい。                                                                                                                          | しっかり検討させていただきたいというふうに思います。                                                                                                                                  |
| 90  | 人口減少対策が一番最重要課題だと思うので、財政再建も大切だが、思い切って財政投資をやっていただきたい。                                                                                                             | しっかり検討させていただきたいというふうに思います。                                                                                                                                  |
| 91  | 地域愛の醸成については、教育の部分も重要だと思うので、地域ばかりに期待しないで、市の方でも頑張ってください。                                                                                                          | しっかり検討させていただきたいというふうに思います。                                                                                                                                  |
| 92  | 総合戦略の施策の中にも、バイオマス等の再生可能エネルギーをこれから一生懸命やっていくっていうことを、書かれてもいいのではないかな。                                                                                               | 今後の参考とさせていただきます。                                                                                                                                            |

令和元年度市政懇談会 質疑応答一覧表

| I D | 質問内容                                                                                    | 回答内容                                                                                                                                                  |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 93  | ビジョンはあってしかるべきですが、あまりそのビジョンにとらわれず、そしてまた成果が上がるような柔軟な発想で取り組むことが大事ではないでしょうか。                | 今までの手法が、人口減少や少子化への対応には、組み立て自体が古くなってしまっている可能性もあるので、もう少しその辺は柔軟にフレキシブルに考えていくということも参考にしながら、しっかり次の計画を特徴的なものにしていきたいと思います。                                   |
| 94  | また工業団地つくって誘致するとのことですが、その際は若い女の子たちも勤めやすい環境の企業を探していただきたいと思います。                            | 例えば誘致する企業や市内の企業においては、全般的に人手不足でありますので、優秀な女性の労働力を確保するため、働く側の立場に立って、様々な条件や環境のなかから選択して働ける職場が奥州市に結構あるよという風になるよう努力していく必要があると思いました。                          |
| 95  | 今の水源ビジョンの事業で、取り組んでない内容のものもあるので、内容をもう少し精査して、いろんな取り組みをすればね、人口減少対策にも育っていくものがいっぱいあるのではないかな。 | 水源ビジョンは精査しなければならないと思っており、特に水源ビジョンに全く載っていないカヌーを含め、他にいいものがたくさんありますので、そういうものを、全体として底上げしていくような仕組みづくりはできるのではないかと考えております。                                   |
| 96  | 6次産業も、重要な部分なので、もう少しこう見える形の実践の具体化を進める必要があるのではないかな。                                       | 6次産業化については、成功するかしないかは別として、挑戦する価値があるものは、多くあるので、元気に取り組もうという方向づけを表現できるような検討をしながら、より良きものにして参りたいと思います。                                                     |
| 97  | 来年のオリンピック・パラリンピックの採火式は、ぜひ子供たちも交えたので、記憶に残るようなのをやっていただきたい。                                | オリンピックは、ギリシャアテネの火種をリレーをつなぎ、奥州市では、2キロぐらい走る予定で、パラリンピックは、何らかの形で火おこしをすることとなります。しかし、いずれも組織委員会の制限が厳しいですが、やれる部分の最大限の範囲の中で、子供たちの記憶に残るイベントになるよう努力をして参りたいと思います。 |
| 98  | 奥州市に人工芝のグラウンドを作れないでしょうか。                                                                | 県のサッカー協会の会長からも、全く同じ事を要望されました。考え方によっては、教育環境の充実を基にした奥州市のまちづくりというようなことの視点からも、前向きに検討してみたいと思います。                                                           |
| 99  | 平泉の世界遺産の追加登録について、現在の状況を教えていただきたい。                                                       | 世界遺産追加登録については、奥州市、平泉町、一関市の3市町でやっており、追加登録には推薦書を出す必要があるが、今は推薦書を出さないで検討を進めている。検討については、2018年から5年間を目途として、一応の区切りをつける予定としている。                                |
| 100 | 洪水対策の堤防も重要ですし、追加登録と両立できる方法で、堤防をやる前提のもとに発掘を進めることはできないのか。                                 | 一区切りをつける5年間の中で、地元と河川事務所と協議を進めていきたいなと思っています。                                                                                                           |